

表29 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）大阪府

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	317
回収施設数	314
ベッドサイドコンソール台数	9,783
同時透析	9,646
最大収容	33,723

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	477	2,614	992	49	17	943	5,092
兼務	899	447	680	308	212	188	2,734
合計	1,376	3,061	1,672	357	229	1,131	7,826

透析患者数（施設調査票より）						
	治療方法	通院	入院	合計		
治療方法単独	血液透析（HD）	15,520 (73.1)	1,959 (87.7)	17,479 (74.5)		
	血液透析濾過（HDF）	4,967 (23.4)	246 (11.0)	5,213 (22.2)		
	血液濾過（HF）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	血液吸着透析	139 (0.7)	1 (0.0)	140 (0.6)		
	在宅血液透析	43 (0.2)	0 (0.0)	43 (0.2)		
	腹膜透析（PD）	452 (2.1)	20 (0.9)	472 (2.0)		
HD(F), PDの併用	週1回のHD(F)等との併用	91 (0.4)	7 (0.3)	98 (0.4)		
	週2回のHD(F)等との併用	9 (0.0)	0 (0.0)	9 (0.0)		
	週3回のHD(F)等との併用	2 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)		
	上記以外の併用	2 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)		
2016年末透析患者総数			23,458	(100.0)		

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2,655.7
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	1,843
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	2,835
2016年PDで新規に透析導入した患者数	109
2016年 新規導入患者総数	2,944
2016年 透析患者死亡数	2,366

(C)Japanese Society Dialysis Therapy

2016年末調査

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	3,437 (24.0)	1,689 (20.5)	5,126 (22.7)			5,126 (22.7)
2年～	3,800 (26.5)	1,899 (23.0)	5,699 (25.2)			5,699 (25.2)
5年～	3,615 (25.2)	1,954 (23.7)	5,569 (24.7)			5,569 (24.7)
10年～	1,672 (11.7)	1,126 (13.7)	2,798 (12.4)			2,798 (12.4)
15年～	895 (6.2)	696 (8.4)	1,591 (7.0)			1,591 (7.0)
20年～	473 (3.3)	415 (5.0)	888 (3.9)			888 (3.9)
25年～	229 (1.6)	252 (3.1)	481 (2.1)			481 (2.1)
30年～	124 (0.9)	130 (1.6)	254 (1.1)			254 (1.1)
35年～	71 (0.5)	64 (0.8)	135 (0.6)			135 (0.6)
40年～	12 (0.1)	18 (0.2)	30 (0.1)			30 (0.1)
合計	14,328 (100.0)	8,243 (100.0)	22,571 (100.0)			22,571 (100.0)
不明	25	19	44			44
記載なし						
総計	14,353	8,262	22,615			22,615
平均	6.64	8.21	7.21			7.21
標準偏差	6.95	8.11	7.43			7.43

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	44年7ヶ月